

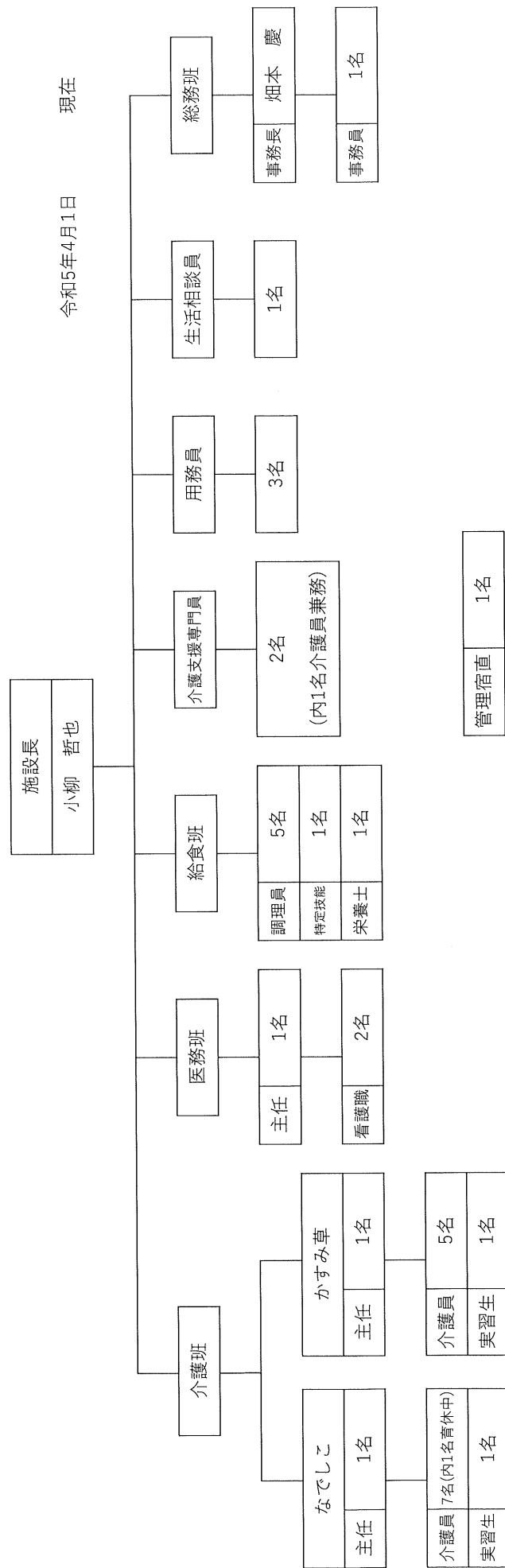
令和5年度
特別養護老人ホーム福見の園
事業計画書

1 職員体制 (令和5年4月1日現在)

	職種	年齢	保有資格
1	施設長	64	
2	事務長	47	介護福祉士・社会福祉士 精神保健福祉士
3	事務員	22	
4	介護支援専門員	52	介護福祉士 介護支援専門員
5	介護支援専門員・介護員	61	介護福祉士 介護支援専門員
6	主任介護員	26	介護福祉士
7	主任介護員	41	介護福祉士
8	主任看護師	46	看護師
9	介護員	42	介護福祉士・アセッサー
10	介護員(※育休中)	26	
11	介護員	55	介護福祉士
12	介護員	36	
13	介護員	56	介護福祉士
14	介護員	54	介護福祉士
15	調理員	37	調理師
16	介護員	57	
17	生活相談員	63	介護福祉士 主任介護支援専門員
18	介護員	44	介護福祉士
19	介護員	55	介護福祉士
20	介護員	52	介護福祉士
21	看護師	65	看護師
22	用務員	55	
23	用務員	54	
24	用務員	46	
25	調理員	68	調理師
26	調理員	39	
27	調理員	52	
28	調理員	42	
29	栄養士	65	栄養士
30	介護員	67	介護福祉士
31	介護員	67	介護福祉士
32	管理宿直	62	
33	介護員	34	技能実習生
34	介護員	23	技能実習生
35	調理員	27	特定技能
36	看護師	50	看護師(派遣)

正規職員16名 有期契約職員1名、パート職員11名、継続雇用職員3名 その他1名
実習生2名、特定技能1名 派遣1名 平均年齢49歳

令和5年度 特別養護老人ホーム福見の園 組織表



2 事業実施内容

(1) 生活支援

① 生活支援

(ア) 食事支援

(朝食8:00、おやつ・水分補給10:00と15:00、昼食12:00、夕食17:00)

介護が必要な方や食事に時間がかかる方にはゆっくり摂っていただくため、ユニット体制を活用して食事を提供し、1人1人自分のペースで食事をすすめていただく。

(イ) 入浴支援

週2回(火曜日と金曜日、水曜日と土曜日に設定)のユニット浴で支援していく。できるだけユニット浴で職員配置していき、丁寧な対応により入浴していただく。

(ウ) 排泄支援

ご利用者様の精神的・身体的状況により、トイレ(ポータブルトイレ含む)を使用した排泄支援やおむつを使用した支援をおこなう。また、快適に生活できるよう排泄時の清潔保持にも努める。必要に応じて排泄センサー(Dfree)を使用して感染症予防と体調管理に配慮する。

(エ) 創作・文化活動

レクリエーション活動として書道や折り紙、カラオケ、風船バレーなどを行う。リハビリの一環として紙で箱を折ったり新聞紙を1枚ずつ分けたりする作業に取り組んでいただく。また、屋外活動として魚釣りやドライブ、屋内では運動会やひな祭りなども取り組んでいく。今年度も引き続き1人1人利用者様がやりたいことを「夢プラン」として実行計画をたてて行っていく。上記以外でもご利用者が毎日の生活を楽しく送ることができるような活動を発案していく。

(2) 健康管理

・医療機関による診察

診療科	回数	内容	医療機関名
内科	月2回	嘱託医による回診	奈良尾医療センター
	年2回	入所者健康診断	奈良尾医療センター
	月1回	入所者に応じて定期受診	上五島病院
	適宜	利用者の状況に応じて検査受診	奈良尾医療センター
	適宜	入所者の状況に応じて受診	奈良尾医療センター、上五島病院
外科	適宜	ケガなどのガーゼ付け替え等	奈良尾医療センター
整形外科	月1回	入所者に応じて受診	奈良尾医療センター
皮膚科	月1回	入所者に応じて受診	上五島病院
眼科	月1回	入所者に応じて受診	奈良尾医療センター
精神科	月1回	入所者に応じて受診	上五島病院
歯科	適宜	入所者に応じて往診により対応	奈良尾歯科診療所
救急外来	適宜	緊急時に対応	上五島病院

・施設内での健康管理

- ① 毎日の体調チェック(血圧、体温測定等)
- ② 排泄状況チェック
- ③ 薬の管理と配薬
- ④ 緊急時の対応

⑤ 入浴支援(週2回) ※入浴できない場合は入浴日程の変更か清拭

⑥ 身体清潔行動支援(爪切り、整髪、歯磨き、髭剃り)

・衛生管理

① 吸引器・加湿器メンテナンス

② 医療機器類のメンテナンス

③ 感染症委員会開催

・新型コロナウイルス感染症対策

① 朝夕(2回/日)の検温(利用者全員)

② 出勤退勤時(2回/日)の検温及び健康チェック(全職員)

③ ショートステイ利用予定者への事前健康把握

・IT機器等の介護機器導入促進

① 年度初頭にタブレット2台を追加整備予定であることから、業務のさらなる効率化と記録のデジタル化、各種記録の複雑さ解消を目指す。

② ノーリフティングケア実施のためにスライドボードなどの機器を整備し、利用者や職員の身体的精神的な介護負担軽減を図る。

・各種補助金の活用

令和4年度は眠りSCANを整備する際にJKA補助金を活用できたが、今年度も必要な機器等を整備(介護機器や車両)するため、利用可能な補助金制度を積極的に活用する。

(3) 日課表等

日課表及び職員業務配置は別紙のとおり

(4) 年間行事計画

月	行事	内容
4	花見・遠足	福見の上にある公園の桜を見ながら弁当(昼食)を食べる。
	ドライブ	桜の時期なので、いろいろな場所で桜を楽しむ。
5	母の日の集い	女性利用者様にカーネーションを送り、いろんな出し物を送る。
	ドライブ	つつじの咲く時期なので、つつじを探してドライブを楽しむ。
6	父の日の集い	男性利用者様にビールやおつまみ等提供して楽しんでいただく。
	ドライブ	紫陽花の咲く時期なので、きれいに咲いているところへお連れして楽しんでいただく。
	魚釣り	岩瀬浦栈橋に利用者をお連れして魚釣りをする。(成果によっては味噌汁にして利用者へ提供する。)
7	七夕飾り	七夕飾りを利用者にとっていただき、飾りつけをおこなう。
8	納涼祭	盆踊り、スイカ割り、そうめん流し、かき氷等を行い、涼しんでいただく。
	花火(夕涼み)	夕涼みをしながら手持ち花火、打ち上げ花火を楽しむ。
9	敬老祝賀会	利用者様1人1人のお祝いを行い、出し物、食事、家族との交流をおこなう。
10	魚釣り	岩瀬浦栈橋に利用者をお連れして魚釣りをする。(成果によっては味噌汁にして利用者へ提供する。)
11	運動会	利用者と職員と一緒に運動して楽しんでいただく。
	ドライブ	紅葉の時期なので、きれいな景色を眺めることを楽しむ。

12	福見保育園交流	福見保育園児達との交流を行い、踊りや歌を楽しんでいただく。
	クリスマス会	季節を感じていただき、出し物を見たりケーキを食べたりして楽しんでいただく。
1	正月カラオケ大会	正月の雰囲気(おせち料理、お屠蘇)を感じていただき、カラオケ大会を行って利用者様と職員の交流をおこなう。
	書初め	書初めを利用者と職員で一緒にすることで楽しんでいただく。
2	節分(豆まき)	年男と年女が鬼となり、豆まきを楽しんでいただく。
3	ひな祭り	利用者や若手職員に衣装を着ていただいたり、歌を歌ったりしてひな祭りを楽しむ。
	花見・遠足	気候等によって3月末か4月上旬に行う。
通年		聖体拝領(浜申教会、桐教会)、誕生日会(毎月1回)
その他		今年度も1人1人の希望をとり「夢プラン」を作成し、ニーズに応じて全体で行ったり、ユニット全体協力して行ったりする。 今年度も「鯛を釣りたい。」「カンパチを釣りたい。」や、コロナ感染予防のためまだできていない「外食がしたい。」「自宅に帰りたい。」などが挙がっているので実行していきます。 この他にもたこ焼きパーティーや生け花、押し花、書道、パンケーキ会等ご利用者様が楽しい気持ちになるようなミニイベントも予定しています。

3 会議・委員会

(1)会議・委員会

委員会名	開催回数	内容
身体拘束廃止推進委員会	年2回以上/随時	・身体拘束及び虐待に関する検討及び身体拘束に関する研修計画
褥瘡対策委員会	年2回以上/随時	・褥瘡防止に関する検討及び褥瘡防止研修計画
排泄委員会	年2回以上/随時	・排泄支援に関する検討及びおむつ使用状況の把握
口腔機能向上委員会	年2回以上/随時	・口腔機能に関する検討及び口腔関係研修計画
感染防止対策委員会	年2回以上/随時	・新型コロナウイルス及びノロウイルスその他感染症に関する予防と対策及び感染症研修の計画
事故防止検討委員会	年2回以上/随時	・ヒヤリハット報告及び事故報告に基づく内容検証と再発防止対策や研修会の計画
入所検討委員会	随時	・施設入所者や待機者状況に関する検討
リーダー会議	月1回	・事業運営に関する検討

(2)委員会構成

委員会名	構成員
身体拘束廃止推進委員会	小柳施設長 他7名
褥瘡対策委員会	小柳施設長 他5名
排泄委員会	小柳施設長 他6名
口腔機能向上委員会	小柳施設長 他6名
感染防止対策委員会	小柳施設長 他7名
事故防止検討委員会	小柳施設長 他7名
入所検討委員会	小柳施設長 他7名

(3)苦情対応体制

担当者	職員名	役職
苦情受付担当者	松野 増也	福見の園生活相談員
苦情解決担当者	小柳 哲也	福見の園施設長
第三者委員	森藤 敏幸	元新上五島町社会福祉協議会会長
	梶山 恒	元奈良尾地区区長

4 研修

職員個人の能力成長と組織のさらなるサービス力向上のため、ZOOMオンラインを含め職場内外で行われる研修会に参加していく。今年度も昨年度に引き続きいて夜勤時の喀痰吸引職員充実と認知症に関する知識技能の習得のため、喀痰吸引研修受講と認知症介護リーダー研修を進めていく。

(1)施設外研修会(長崎県社協)

	予定日	予定研修名・参加方法	会場等	参加職種	
生涯研修	4月~10月	中堅職員研修会	オンライン+集合	介護員1名	
	4月~10月	管理職研修会第1期	動画	施設長	
	10月	管理職研修会第2期	オンライン	施設長	
専門研修	5月24日	食中毒予防研修会	オンライン	調理員1名	
	6月14日	虐待防止研修会(体制作り編)	オンライン	介護支援専門員	
	7月	認知症高齢者の食と口腔ケア研修会	オンライン	介護員1名	
	8月	介護現場の排泄ケア実践ポイント研修会	オンライン+集合	介護員1名	
	8月	BCP作成・災害リスクマネジメント研修会	オンライン	事務長	
	11月	虐待防止研修会(現場での対応編)	オンライン	介護支援専門員	
	12月	施設看護師研修会	オンライン	看護師1名	
	7月~9月 (予定)	喀痰吸引研修		調整中	介護員2名
		認知症介護基礎研修		オンライン	介護員(実習生)1名
		認知症介護実践研修		調整中	介護員2名
認知症介護リーダー研修			調整中	介護員1名	

(2) 施設内研修会

回数	研修名	対象者
随時 (年2回程度)	身体拘束廃止研修会	介護職・看護職
	感染症防止研修会	
	褥瘡防止研修会	
	防災対策研修会	全職員
	事業運営について	全職員
	虐待防止研修会	全職員
	事故防止研修会	全職員
その他	喀痰吸引実地研修	介護職2名

5 外国人技能実習生関連

現在配属されている実習生2名について、N2レベル日本語検定と介護技術技能試験に向けて実習責任者、実習指導員、生活指導員を中心となり外部研修も併せて必要な技能や知識習得を支援していく。**2名の実習生の内、1名は今年10月末で実習を修了して島外へ行く予定であるが最後まで支援していく。**

実習責任者：事務長

実習指導員：介護職2名

生活指導員：介護職1名(実習指導員兼務者)

6 特定技能関連

昨年10月より福見の園に配属された特定技能(調理)1名は、7月頃にN3レベル日本語検定が予定されているので、外部研修等を活用して日本語レベル向上を支援していく。調理技術については、調理員全体で支援をおこなう。

7 防災安全体制

各種災害が発生した際に利用者が安全かつ迅速に行動するため、消防署との連携をとりながら福見の園自然災害対策計画及び消防計画に基づいて以下の通り防災訓練・消防訓練を実施する。

訓練名	回数	内容
防災訓練	訓練の種類に応じて 年2回～2か月に1回	<ul style="list-style-type: none"> ・消火訓練・通報訓練を夜間想定・昼間想定で実施。 ・上記の訓練の内、年に2回は消防署立会いの下実施して適時指導や助言を受ける。 ・地震や洪水等の自然災害に対する防災訓練を年1回実施する。
消防設備点検	年2回	<ul style="list-style-type: none"> ・各種法律に基き防煙排煙設備やスプリンクラー、火災通報装置などが正しく作動しているか故障はないかを点検する。異常があれば業者に依頼して修理する。
消防署立ち入り検査	適時	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内防火設備の設置状況確認及び消火器や屋内消火栓の使用方法を確認していただく。